

9/28・29

日本文化発祥の地、「奈良」から、伝統芸能の魅力を発信

特集

県民ニュース

奈良を知ろう

暮らしに役立つ

おしらせ



「はじまりの奈良 文化の力で日本を元気に」をテーマとして、第27回地域伝統芸能全国大会「地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会ならかしはら」を開催し、国内外31団体の演舞を約1万1千人が楽しみました。

メイン会場の県橿原文化会館では、高円宮妃殿下ご臨席のもと、地域伝統芸能の保存、継承および活用に抜kindでた功績がある団体への表彰が行われました。奈良県からは、「春日若宮おん祭の神事芸能」が「高円宮殿下記念地域伝統芸能賞」を、能面師の丸尾万次郎氏が「地域伝統芸能大賞支援賞」を受賞しました。

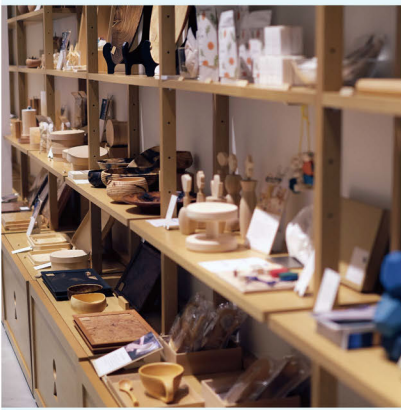
また、サブ会場のジエテクトアリーナ奈良では、伝統芸能の演舞が披露されたほか、「古代衣装体験」や「だんじりの曳行体験」など、伝統芸能を身近に感じるイベントを開催し、盛り上がりました。

9/4
10/1

〈日本市〉日本橋高島屋S.C.店で「奈良の木」を使った生活雑貨を販売

昨年、東京・日本橋にオープンした「日本市」日本橋高島屋S.C.店で、「奈良の木」を使用したテーブルウェアや照明、玩具、アクセサリなどさまざまな生活雑貨を期間限定で販売しました。

店内には、「旅する日本市・奈良」と題して、「奈良の木」の特長や魅力を最大限に生かした木製品が並び、多くの買い物客が、思い思いに商品を手に取り、自分へのご褒美に、また大切な人への贈り物として購入する姿が見られました。



10/13-17

広域緊急援助隊等の長野県への派遣

台風第19号による災害の発生に伴い、奈良県警察広域緊急援助隊12人を長野市に派遣しました。冠水や浸水被害が大きい地区で、舟艇や徒歩により行方不明者の捜索や安否確認を行います。災害から命を守るため、防災気象情報に注意して早めの避難を心掛けてください。



10/14

バトンをつなげ！400mリレーフェスティバルを開催！

世界陸上銅メダリストの藤光謙司選手や北京・リオパラリンピック銀メダリストの山本篤選手ら日本を代表するトップアスリートをゲストに、参加者との交流イベントやバトンデモンストレーション、ドリムレースを実施しました。参加者は、トップアスリートのパフォーマンスを間近で感じることができました。



10/
13~20

秋の花28万株が共演！ にぎわう馬見丘陵公園

県営馬見丘陵公園で、毎年恒例の「馬見フラワーフェスタ」を開催しました。約120品種のダリアや色鮮やかなコスモスなど、見頃を迎えた秋の花々が来園者の目を楽しませました。

また、ダリアの花3万輪を使った「ダリア花じゅうたん」の制作には多くの人が参加し、見事な作品が完成しました。



10/
14~20

奈良フードフェスティバル2019 シエフエスタin馬見

大型の台風第19号の影響で、2日遅れの開催となりましたが、最終日には、秋晴れのもと、多くの来場者が訪れました。

県産食材の魅力を多くの人に知ってもらえるよう、有名シェフが県産食材をカジュアルにアレンジしたパスタやカレーが堪能できる「シエフズキッチン」、薪



窯で焼き上げた「青空ピッツア」、屋台やマルシェ、食のワークショップ「食べる学校」などがあり、来場者は「奈良の食の今」を満喫しました。

10/19-20

みつぎうまし祭りを開催!

平城宮跡歴史公園「朱雀門ひろば」で、みつぎうまし祭りを開催しました。1日目は降雨により一部の催しが中止になりましたが、2日間で約2万4千人の来場がありました。

古代行事の再現と花の彩りをテーマに「衛士隊の再現」、「天平花絵巻」のほか、奈良の酒と食を味わう「酒」の宴&食の天平マルシェ、さまざまな



ステージイベントや「平城宮跡ガイドウォーク」などがあり、来場者は、秋の平城宮跡を楽しみました。



10/18

食と健康フォーラムを開催

県農業研究開発センターで、「食と健康」フォーラムを開催しました。近畿大学農学部 米谷俊教授による基調講演のほか、県内外の研究機関からの発表、県と企業が共同開発した食品や製品の販売、県が研究や開発に携わった農作物等を利用した食品の試食などがあり、多くの人でにぎわいました。



10/19-20

奈良スタディ サイクリングを開催

県内の中高生が大学生と共に奥大和地域を巡り、豊かな自然に触れ、地域の課題や魅力を学ぶ「奈良スタディサイクリング」を開催しました。

柿の収穫体験や地域住民との交流など、普段はできない体験を通して奈良県の新たな魅力を見つけてくる貴重な2日間になりました。



特集

県民ニュース

奈良を知ろう

暮らしに役立つ

おしらせ